

「地区防災マップ」づくりの支援を行っています

全国各地で土砂災害が発生し、避難の遅れと災害時要援護者の被災への対応が大きな課題となっています。地域から土砂災害による犠牲者を出さないためには、とにかく安全な場所へ速く避難することが重要であることから、長野県では平成22年度から住民自らが主体的に判断し避難する「住民主導型計画的避難体制づくり」の支援に取り組んでいます。

土尻川砂防事務所では、本年度小川村夏和区の地区防災マップづくりの支援を進めており、3月13日（水）、第3回目の住民懇談会を開催しました。

今後5月上旬を目標に、住民の皆さんの意見を反映した地区防災マップの原案を作成し、地区役員の方に最終案の検討をお願いする予定です



土尻川砂防事務所からの概要説明



住民の皆様による地区防災マップの検討

長野市信州新町西日時地区と砂防等施設維持管理ボランティア活動支援事業の調印を行いました

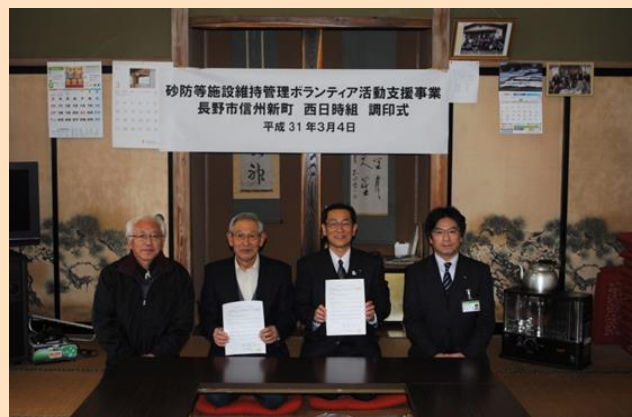
「砂防等施設維持管理ボランティア活動支援事業」は、県が管理する砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設において、草刈りや土砂の除去等に取り組む組織（自治会、地域住民団体等）の活動を支援することを目的とした事業で、平成17年度にスタートしました。

この度、長野市信州新町の西日時地区（団体名：西日時組）から事業を実施したいとの申し出をいただいたことから、3月4日（月）、地区内の西日時生活センターにおいて、調印式を執り行いました。

今後、計画的な草刈り等を実施していただき、その活動に対して、県が資材等を提供させていただきますこととしています。



確認書への調印



確認書の取交し

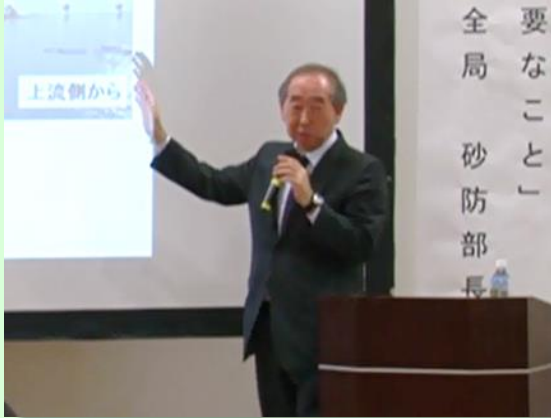
第4回「砂防技術者継続学習支援プログラム」を開催しました

今年度第4回目の「砂防技術者継続学習支援プログラム(注)」を1月17日(木)、長野市生涯学習センターを会場に開催しました。最終回となる今回は、国土交通省から栗原砂防部長を招き、講演会、討論会及び意見交換会を行いました。

学習支援プログラムのメンバーの他、国・県・市町村の担当者、約70名が参加する中、栗原砂防部長からは、「技術者として必要なこと」と題した基調講演をいただき、その後の若手技術者討論会では、日頃感じている疑問や問題点などを出し合い、栗原砂防部長からアドバイスをいただきました。

討論会終了後、栗原砂防部長とプログラムメンバーとの意見交換会を開催し、日程を終了しました。

注) プログラムの目的等は「土尻川砂防事務所だより 第3号(平成30年12月28日発行)」をご覧ください。



国土交通省 栗原砂防部長 による基調講演



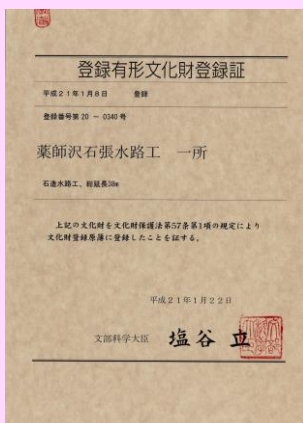
若手技術者討論会

祝！「薬師沢石張水路工 登録有形文化財 登録10周年」

小川村の稲丘東地区にある「薬師沢石張水路工」は、平成21年1月8日に国の登録有形文化財として登録され、今年の1月に登録10周年の節目を迎えました。

この水路工は、明治19年に着工、昭和29年に完成したもので、地域の地すべりから土地や家屋を守るために明治18年に設立された「砂防総代」制度により、今もなお引き継がれている砂防総代の皆さんにより維持、管理されてきました。現存する28基が、現在も砂防施設として機能しています。

10周年を記念して、小川村主催による記念行事が、来る5月23日(木)に開催される予定となっています。



登録証



登録プレートを埋め込んだ記念碑

発行 長野県土尻川砂防事務所
〒381-3163 長野県長野市七二会己973-1
電話 026-229-2511 FAX 026-229-1024 E-mail dojirisabo@pref.nagano.lg.jp
<http://www.pref.nagano.lg.jp/dojirisabo/index.html>